

人と自然にやさしい
次世代の舗装材を開発

大洋化学 株式会社

和歌山県
御坊市島584

1954年(昭和29年)設立
0738-22-3551

<http://www.taiyo-chemicals.co.jp>



代表取締役
上西 一永

地域密着型のリサイクルシステム構築でペットボトル再生ビジネスを拡大。全自動麻雀卓では、国内で圧倒的なシェア。

エコ・リサイクル事業の展開

同社は、近年、環境ビジネスに力を入れており、地元市町村と協力してペットボトルの回収を推進し、ペットボトルやリサイクル成形の難しい廃材を主原料に、付加価値を追求した商品開発を進めている。

独自のウレタン成形技術を応用し、1センチ未満のフレーク状に破碎したペットボトル片を接着し、表面にゴムを混ぜ、転倒してもケガをしないソフトで透水性と保水性を両立した舗装ブロック「エコハンス」(商品名)は、環境性、安全性、透水性、すべてに対応する高性能パイプメントであり、屋上のヒートアイランド対策や、遊歩道、工場、公園の側溝に利用され、好評を得ている。



エコハンス施工例:屋上ヒートアイランド対策

トップシェアの全自動麻雀卓と健康麻雀普及の支援

ユリア樹脂によるボタン製造にルーツをもつ同社は、同樹脂を用いた漆器素地、人造真珠、麻雀牌と時代に合った用途開発を行いながらも、一貫して樹脂と成形を主軸にビジネスを展開してきた。自社内で金型の設計、製造、メンテナンスが可能であることが強みであり、全自動麻雀卓では、国内で圧倒的なシェアを持っている。最近では、家庭用麻雀卓の普及も進み始めており、同社では、健康麻雀普及のため、「熟年高齢者健康麻雀大会」を支援している。



熟年高齢者健康麻雀大会(御坊市)

地元ものづくりへの貢献

同社は、工業高校実践教育導入事業に参画し、地元高校への技術者の派遣、生徒の受入れ、教員の企業研修の受入れ等、地域のものづくり人材育成に貢献している。